

平成20年度児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題調査結果について

1. 「暴力行為」の状況

<平成19年度>

形態	校数	件数
①対教師暴力	7	30
②生徒間暴力	17	63
③対人暴力	1	1
④器物損壊	16	91

計185件

<平成20年度>

形態	校数	件数
①対教師暴力	7	13
②生徒間暴力	20	62
③対人暴力	1	1
④器物損壊	15	78

計154件

2. 「いじめ」の状況

<平成19年度>

	認知件数	解消	一定の解消	取組中	転学等
小学校	37	30	5	1	1
中学校	96	70	18	5	3
計	133	100	23	6	4

○態様別件数（複数回答・上位5点）

冷やかしやからかい、悪口や脅し文句、いやなことを言われる。	87件
仲間外れ、集団による無視をされる。	31件
軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする。	21件
いやなことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。	14件
ひどくぶつかられたり、叩かれたり、蹴られたりする。	12件

<平成20年度>

	認知件数	解消	一定の解消	取組中	転学等
小学校	33	25	8	0	0
中学校	103	60	40	3	0
計	136	85	48	3	0

○態様別件数（複数回答・上位5点）

冷やかしやからかい、悪口や脅し文句、いやなことを言われる。	94件
仲間外れ、集団による無視をされる。	27件
軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする。	27件
いやなことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。	11件
金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。	11件

3. 「不登校」の状況

<平成19年度>

	1年		2年		3年		4年		5年		6年		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
小学校	3		2		9		12		20		24		70	
	1	2	1	1	7	2	5	7	8	12	15	9	37	33
中学校	77		130		142								349	
	34	43	76	54	75	67							185	164

計419人

○不登校になったきっかけと考えられる状況（複数回答・上位5点）

その他本人に関わる問題	159人
親子関係をめぐる問題	73人
いじめを除く友人関係をめぐる問題	68人
いじめ	43人
学業の不振	43人

○不登校児童生徒への指導結果状況

・指導の結果登校する又はできるようになった児童生徒	148人
・指導中であり、継続した登校には至らないものの好ましい変化が見られるようになった児童生徒	117人
・指導中であるが、大きな変化は見られない児童生徒	154人

<平成20年度>

	1年		2年		3年		4年		5年		6年		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
小学校	2		2		4		11		18		13		50	
	2	0	2	0	2	2	8	3	10	8	4	9	28	22
中学校	83		119		167								369	
	49	34	50	69	97	70							196	173

計419人

○不登校になったきっかけと考えられる状況（複数回答・上位5点）

いじめを除く友人関係をめぐる問題	116人
その他本人に関わる問題	108人
親子関係をめぐる問題	92人
学業不振	45人
いじめ	19人

○不登校児童生徒への指導結果状況

・指導の結果登校する又はできるようになった児童生徒	135人
・指導中であり、継続した登校には至らないものの好ましい変化が見られるようになった児童生徒	104人
・指導中であるが、大きな変化は見られない児童生徒	180人